

## 2 公共交通を持続可能なものとしていくために

### 磐田市地域公共交通計画策定

市民の移動手段を維持・確保し、暮らしの安心・人が集まる磐田としていくため、新たな計画を策定しました。

本計画は、「本市の交通政策の基本計画」と位置づけ、「第2次磐田市総合計画」に即し、「磐田市都市計画マスタープラン」や「磐田市立地適正化計画」などの関連計画と整合と連携を図っています。

#### 1 計画期間

令和5年度から令和9年度まで

#### 2 基本的な方針「暮らしの安心と人が集まる磐田市の未来を創る公共交通」

市内各地の拠点を結ぶバス路線を維持するとともに、各拠点とその地域を結ぶ地域交通を維持・充実します。将来につなげる持続可能な磐田市の公共交通を創出します。

#### 3 3つの目標と新たな取組

- ① 都市間や拠点間を結ぶ公共交通の確保、維持
  - ・地域特性や利用見込みなどに応じて新規路線の検討
- ② 拠点とその周辺地域を結ぶ地域交通の確保、維持
  - ・地域住民を主体とした新たな交通手段（ボランティア運送）の支援
  - ・地域の輸送資源を調査し、活用の可能性と活用方法の研究を推進
- ③ 公共交通の利便性向上と利用促進
  - ・バス路線やデマンド型乗合タクシーの運行内容の見直し
  - ・企業と連携し、AIや自動運転技術などの先端技術の調査・研究の推進

#### 4 令和5年度の主な取組内容

##### ① 新規路線の検討

計画期間の最終年度までの導入を目指し、令和5年度は対象地区の地域づくり協議会、学校、施設などと協力して、輸送量（車両サイズ）、運行時間（ダイヤ）、頻度（便数）などを検討

◆想定路線：豊田町駅⇒市立総合病院、御厨駅⇒市立総合病院・福田地区

##### ② 南御厨移動支援サービスの支援（ボランティア運送）

実施主体 南御厨地域づくり協議会

概要 地域ボランティアによる運行サービスの実施

利用者の運賃は無料

経費の一部は地域づくり応援一括交付金を充当